

## 2019年1月新船デビュー ～7月3日に命名・進水式～

太平洋フェリー株式会社

太平洋フェリー株式会社は、名古屋～仙台～苫小牧 各港間の定期航路で運航している3隻の大型フェリーのうち、「きたかみ」の代替となる新船を三菱造船株式会社に発注し、昨年9月7日から三菱重工業株式会社 下関造船所で建造しています。

このほど7月3日に命名・進水式が執り行われ、その後は艀装(ぎそう)岸壁に係留して内装等の工事を進め、来年1月20日に竣工を予定しています。

当社の新船建造は2011年3月に就航した「いしかり」以来8年ぶりで、当社史上、第12船目となります。

船名は、これまで「きそ」、「きたかみ」、「いしかり」と寄港地にちなんで命名しており、新船は在来船『きたかみ』の船名を引き継ぎます。

新「きたかみ」は“スペース トラベル”をデザインコンセプトに、まるで宇宙船で旅をしているかのような、冒険心をくすぐる世界観を船全体で演出します。

大部屋を廃止して個室を大幅に増やすとともに、個室以外はすべてカプセルタイプの寝台とし、プライバシーの確保と機能性の向上を実現します。

新「きたかみ」は、全長192.5m、全幅27m、総トン数約14,000トンとなり、8階構造の船内は、1階から5階が車両甲板でトラック166台、乗用車146台を積載できます。

6階から7階は定員535人の旅客フロアで、客室、レストラン、展望大浴場などを設置します。最上階の8階は操舵室(ブリッジ)と乗組員用のスペースになっています。



新「きたかみ」船体完成予想

### 1. 新「きたかみ」の主な特徴

#### (1) デザインコンセプトは「SPACE TRAVEL (スペース トラベル)」

夕暮れに乗船し夜間の航海となる運航ダイヤ上の特性を生かし、星空を旅する「スペース トラベル」を基本コンセプトにデザイン設計。

宇宙空間の無機質なイメージと、樹木や自然光など宇宙で育まれる有機的な暖かさが融合し、街の喧騒から離れ非日常を味わう「スペース トラベル」の世界観を船全体で味わっていただけます。

#### (2) プライバシーに配慮した客室構成

「スペース トラベル」のコンセプトにふさわしい、コンパクトでありながらも快適で楽しさの詰まった空間作りを目指し、新設の客室グレードも含め11タイプの客室構成。

大部屋タイプの客室を廃止し、個室以外は全て「カプセル寝台」を採用。  
プライバシーの確保と機能性の向上を実現。

(3) ウィズペットルームの新設

当社では初となる、ペットと一緒に入室できる 1 等ウィズペット（定員 2～3 名）を新設。

ペットをケージで保管する「ペットハウス」の横には、乗船中でもペットをケージから出して寛げる「ペットテラス」を設置。

(4) 幅広いニーズに対応

船内のバリアフリー化をはじめ、授乳室・キッズエリアの設置、ドライバーズルームの個室化など、どなたも快適にお過ごしいただける設備を充実。

(5) 環境に配慮しエネルギー消費を削減

約 10%の省エネルギーを実現。

国土交通省による内航船「省エネ格付け」制度（暫定）で「☆☆☆（ハード対策及びソフト対策）」を取得。なお、本船建造は、経済産業省および国土交通省の平成 29 年度「トラック・船舶等の運輸部門における省エネルギー対策事業費補助金（内航船の運航効率化実証事業（内航船の総合的な運航効率化措置実証事業））」の補助対象事業として採択され支援を受けています。



① エントランス

宇宙船を連想させる、白を基調とした船内の中央階段部分にプロジェクションを投影。



② ロビー

三日月形のテーブルがシンボル。海を眺めながら寛ぐプロムナードにもプロジェクションを投影。



③ レストラン

地球をイメージし、樹木をモチーフにした柱からは木漏れ日のような暖かな光が降り注ぐ。



④ 展望大浴場

ジャグジー付の浴槽は天空に浮かぶ雲がモチーフ。



**⑤B 寝台**  
従来の同等級より快適性を追求したカプセル寝台。



**⑥エコノミーシングル**  
一人旅でも安心、ゆったりと過ごすことができる簡易個室。



**⑦1等クロスツイン**  
国内のフェリー・陸上のホテルでも類を見ない交差した2段ベッドが特徴。



**⑧1等フォー**  
お子様連れやグループ旅行を想定し、2段ベッドの下端部分をベッドではなく段差のないフラットフロアで構成し、多様な空間利用が可能。



**⑨特等洋室**



**⑩特等和室**



**⑪1等ウィズペット**

## 2. 命名・進水式

### (1) 開催日、場所

7月3日(火)

三菱重工業株式会社 下関造船所 江浦(えのうら)工場(山口県下関市)

### (2) 式次第

午前10時55分開式

① 命名者と支綱(しこう)切断者へ造船所から花束贈呈

② 国歌吹奏

③ 本船命名(きたかみ)

命名者 太平洋フェリー株式会社 取締役社長 志甫 裕(しほ・ゆたか)

午前11時00分

④ 支綱切断～進水

支綱切断者

名古屋地区代表 キラッ都なごやメイツ 寺田 美桜さん

仙台地区代表 2018 せんだい・杜の都 親善大使 佐藤 早紀さん

苫小牧地区代表 ハスカップレディ 葛西 元美さん

⑤ 式台で関係者の記念写真撮影

午前11時10分ごろ閉式

### [参考]

進水は、船台で組み立てられていた船体を、ほぼ完成した段階で水に浮かべる作業のことです。

人間に例えると母体から生まれ出る瞬間であり、造船所では進水式は新しい船の誕生を祝う、最も重要で神聖な儀式と位置づけられています。

支綱切断者が船の支え綱を銀の斧で切断すると、宙吊りのシャンパンボトルが船首にぶつかって割れると同時に、船台から船体がゆっくりと滑り降ります。



## 3. 今後のスケジュール(予定)

2018年 7月 3日(火) 命名・進水式

2019年 1月 20日(日) 下関にて完工・引渡し

25日(金) **苫小牧港 19:00 発 仙台行きの定期航路に就航**

※営業運航が始まる1月25日以降の定期便予約は、乗船日の2カ月前(初便予約は11月25日AM9:00)から始まります。

#### 4. 新「きたかみ」就航後の配船及び運航ダイヤの予定

##### (1) 新船就航後、配船

- 仙台⇄苫小牧 …………… 新「きたかみ」
- 名古屋⇄仙台⇄苫小牧 …………… 「いしかり」、「きそ」

##### (2) 運航ダイヤ

19:00 発 → 翌 16:40 着      19:40 発 → 翌 11:00 着

**名古屋** --- (隔日運航) --- **仙 台** ----- (毎日運航) ----- **苫小牧**

翌 10:30 着 ← 12:50 発      翌 10:00 着 ← 19:00 発

#### 5. 参考

##### (1) 各船主要目比較

	新きたかみ	在 来 船		
		きたかみ	きそ	いしかり
就航年月	2019年1月	1989年10月	2005年1月	2011年3月
全長	192.5m	192.5m	199.9m	199.9m
全幅	27m	27m	27m	27m
総トン数	約 14,000GT	13,937GT	15,795GT	15,762GT
最大速力	約 24.0 ノット (約 45km/h)	24.9 ノット	26.7 ノット	26.5 ノット
最大出力	8,000kW×2	10,591kW×2	11,840kW×2	12,000kW×2
旅客定員	535 人	701 人	768 人	777 人
トラック積載数	166 台	165 台	183 台	184 台
乗用車積載数	146 台	147 台	113 台	100 台
エレベーター	2 基	1 基	3 基	4 基
個室数	189 室	58 室	147 室	147 室
船内デザイン コンセプト	スペース トラベル	スターダスト の詩(うた)	南太平洋の しらべ	エーゲ海の輝き

##### (2) 会社概要

本社：名古屋市中村区名駅 4-24-8

社長：志甫 裕（しほ・ゆたか）

出資比率：名古屋鉄道株(57.9%)を筆頭に、名鉄グループ 24 社が出資

創立：1970年10月、資本金：20億円、従業員数：295人

売上高：139億円（2018年3月期）

年間輸送量：旅客 21万3千人、乗用車 6万5千台、トラック 10万5千台

URL：[www.taiheiyo-ferry.co.jp](http://www.taiheiyo-ferry.co.jp)

以上